

今年度、桐生工業高校のスクールカウンセラーになった岩田嘉光です。よろしくお願いします。

昨年度末から今年度にかけては、今まで経験したことのない事態が続いています。自粛を強いられる生活は窮屈です。また、自分をとりまく人間関係(親子・兄弟・友人)をありがたいと感じたり、面倒くさいと感じたり、その両方を感じたり、複雑な思いを抱えているのではないのでしょうか。思春期から青年期にかけての多感な時期に、一生忘れられない体験をしていると思います。

さて、皆さんはカウンセリングに対してどのようなイメージをもっているのでしょうか。

以前、ある中学生に言われたことが頭に残っています。

「私は、困っていることがあって、ずっとひとりで悩んできて、『スクールカウンセラーは秘密を守ってくれると聞いたので、相談室に行ってみようか…でも話してしまったら後悔するんじゃないか…相談しても解決するわけではないし…相談室に入るところを誰かに見られたらいやだな…』いろんなことを考えながら、さりげなく遠くからカウンセラーをどんな人かよく見ていました。」

同じような思いを抱えている人がいると思います。自分が中高校生だったらそう思うに違いないからです。少しでもそんな思いがある人は、自分でタイミングを計って相談室(カウンセリング)を利用してください。

コロナ不安が続く毎日です。この体験をどのように乗り越えていくかは人それぞれです。この時期、人間関係が深まり抱えるものが軽くなったという人もいれば、そうでない人もいます。

担任や担当教諭を通して予約をするのが決まりですが、空いている時間の相談にも対応していますので、遠慮なく活用してください。お待ちしております。

休校中の岩田先生来校日は、5月20日(水)・27日(水)の予定です。

相談を希望する生徒は「担任の先生」または、「教頭先生」「教育相談担当(臼田^{うすだ})」宛に連絡してください。

桐生工業高等学校 0277-22-7141